



2025年11月14日号

ひまわり便ニュース

作成 きらめき☆ときめき委員会

発行責任者 株式会社マイシン 辻 直樹

〒441-8077 豊橋市神野新田町字ノ割 15-1

TEL 0532-31-4610 FAX 0532-33-3606

大型・4t ウィング車 納車式



10月23日(木)、本社にて新車の納車式が行われました。今回納車されたのは、三菱ふそうトラック・バス株式会社様より大型ウィング車1台、いすゞ自動車株式会社様より4tウィング車1台です。10t車には運行8G S.Yさん、4t車には運行11G T.Yさんがそれぞれ乗務されます。式当日は、Sさんにも同席いただき、無事故・安全運行への願いを込めて牟呂八幡宮様に、安全祈願の祝詞を上げていただきました。

今回、初めてオートマ車になりました。これまではミッション車だったので、乗務して数日が経ちましたが、空車時の減速や積み荷の重さに応じた減速のタイミングなどが難しく、少し手こずっているところもあります。でも、もう少しで車の特性を掴めそうな感覚があり、日々の運転が楽しいです。毎日楽しくトラックに乗りたいので、お客様大切な商品を傷付けないことを一番に心掛け、安全第一で丁寧な運転を意識しながら取り組んでいきます。



運行8G S.Y

この度、カッコいいトラックに乗務させていただき、ありがとうございます。今回の車両からオートマ仕様になり、運転がとても楽になりました。より安全に集中できる環境になったと感じています。



特に、左折時には左側後方がモニターに映し出されることで、死角の確認が瞬時にできるようになり、確認範囲が広がったことで、安全性が向上しています。日々の運行では、焦らず、安全を最優先に、確実に商品をお届けすることを心掛けています。もちろん、車両に傷をつけないよう無事故で乗務します。



運行11G T.Y

交通安全功労者表彰式



10月21日(火)、愛知県豊橋警察署と豊橋交通安全協会様主催の「交通安全功労者表彰式」が豊橋公会堂にて開催されました。

この度の表彰は、交通安全に関してその活動に功労のあった団体や個人、及び永年無事故・無違反を継続された優良運転者に送られます。自動車運転者として、常に安全運転を励行して交通の安全と秩序の確率に貢献され、運行6G T.Aさんが受賞されました。



表彰をいただき、今まで以上に交通安全への責任を強く感じました。大型車を運転する立場として、強者意識を持つのではなく、常に“他者への思いやり”を忘れずに運転することを心掛けています。

また、安全意識と責任感をもち、広い視野で周囲を見ながら危険を予測し、お客様の大切な商品を確実に届けること、そして、明るい挨拶やお客様やドライバー同士のちょっとしたコミュニケーションを大切にすれば、仕事のやりがいにもつながると感じています。

これからも慢心することなく、一つ一つの仕事を丁寧に、気を引き締めて頑張ります。

運行6G T.A

令和7年 優良自動車運転者表彰

この度、令和7年交通安全功労者等及び交通安全奉仕顕賞表彰の受賞者が、愛知県警察本部と（一財）愛知県交通安全協会様により10月3日（金）付で発表されました。優良自動車運転者として、豊川4GH.Kさんと豊川2GK.Tさんが県警本部長表彰を受賞されました。この表彰は、会社からの推薦を受けた方の中から決定されます。受賞されたお二人には、表彰状と記念品の「優マーク」のプレートが授与されました。



自分が表彰されるとは思っていませんでした。いつも危険と隣り合わせの仕事だと心に留めて運行しています。次の日に元気に仕事ができるよう体の疲れを持ち越さないように気をつけています。「安全最優先」を常に忘れずに、若いドライバーの皆さんに仕事を伝えていきます。

豊川4G H.K

このような表彰をしていただき、感謝と共に身の引き締まる思いです。少し回り道になっても、安全な経路を選ぶ、交差点等では直ぐにでも停まれるような速度で通過する事を心掛けています。常に周囲の状況に注意を払い、危険を予知し安全な速度で運転を心掛けることが大切です。この表彰に恥じぬよう、交通ルールを遵守して、安全な運行に努めて参ります。

豊川2G K.T



ヤマネット物流マネージャー実践研修 修了



株式会社ヤマネット様による『第37期ヤマネット物流マネージャー実践研修』が令和7年4月より始まり、10月11日（土）に修了を迎えました。弊社からは、本社輸送部の藤井主任と野澤リーダー、管理部の味岡さんの3名が受講され、7ヵ月にわたる研修を通じて、自身の課題発見力やマネジメント力、組織作りに必要な視点を学び、実践的なスキルを磨かれました。修了にあたり3名から感想をいただきました。

前はリモートで受講でしたが、今回は対面で再受講する機会をいただきました。リモートとの大きな違いは、共に学ぶ仲間と直接会い、表情や空気感などの機微を感じながら学べたことです。課題やプレゼン資料づくりなど大変なことも多かったですが、すごく楽しく学ぶことができました。研修を通じて学んだ、「スピードが価値を上昇させる」という考えを心に留め、お客様への対応を速やかに、丁寧に行っていきます。ドライバーの皆様に対しては、分かりやすく伝えること、目を見て真剣に話を聴くことを意識し、より良いコミュニケーションを築いていきます。親交を深めた方々とも、連絡を取り合い情報共有してまいります。



本社輸送部 主任 藤井勝康



配車業務と並行しての研修はとても大変でしたが、他の運送業の方々とのつながりが持てたことは、とてもプラスになりました。人と接する際に、話し方や聞き方ひとつで全て変わってくるので、自分の接し方次第で雰囲気の良い方にも、悪い方にもできることを学びました。自分で計画を立ててその計画通りに行うのですが、なかなか思うように計画が進んでいかず、とても大変だった印象があります。

研修を通して知り合った同期生と、今後も連絡を取り合い、関係を継続していくと共に、話す力、聞く力、決めたことをキチッとやる、を日々の業務で実践していきます。

本社輸送部 野澤和樹

ドライバーの皆様には急な横乗りのお願いや業務終了後の面談等、たくさんご協力をいただきありがとうございました。又、事務所の皆様にはレポートやプレゼンテーションの訂正、アドバイスなど多くの助言をいただいたことにありがたさを感じています。他の受講生の課題に対する柔軟な発想により、固定概念にとらわれず、周囲を巻き込んで考える大切さを知りました。相手の話を聞く際、話し手が感じる時間の流れが肯定的な聞き手の対応の方が圧倒的に早く感じる、という実践研修がとても印象的でした。相手の意見や気持ちに耳を傾け、お互いの信頼関係を築くことを第一に考えながら業務に取り組んでまいります。



管理部 味岡達也

リーチリフト講習会開催 in 豊川営業所

10月16日(木)に、豊川営業所の冷凍冷蔵倉庫作業員対象のリーチリフト講習会が行われました。講師には、住友ナコフォークリフト販売株式会社中部統括支店豊橋営業所所長の南川様にお越しいただき、冷凍冷蔵倉庫で作業を行う豊川倉庫Gの4名が参加いたしました。講習会では、事故事例をもとに検証、指差呼称の重要性を学んでいただきました。



リフトによる人身事故件数が、自動車事故の割合より高いことを知り身がしまる思いでした。焦りから事故に繋がる事や安全確認の重要性を再確認出来ました。 **O.M**



事故発生件数と死亡事故に繋がった件数を数字で知り、危険な乗り物をいつも運転している事に気付きました。実技で右肘が車体から出ている事を指摘され、自身の癖を気付かせていただきました。 **I.Y**

パレットに水の入ったペットボトルを置いてリフト運転をしたのですが、パレットがいつの間にか振動している事に気付きました。実際に荷物を運ぶ時に振動で倒れないように気を付けます。 **S.S**

リフトの側面に荷重範囲が刻印されていますが、フォークの荷重範囲によって上げられる重量がかなり違います。的確なフォークの操作を行う為、数値に合わせた荷重位置をより一層今後の操作で注意していきます。 **K.M**

菱重コールドチェーン(株)様主催 WEB 講習会

10月15日(水)、菱重コールドチェーン株式会社様によるWeb講習会が開催されました。今回の講習は、整備管理者や配送業務に携わる業務者を対象としており、弊社からは15名が参加しました。

今回のWeb講習会は、単なる知識の確認に留まらず具体的な冷凍機トラブルの内容に基づいた、極めて重要性の高い内容でした。講習を受け、日常点検の徹底が荷物の品質保証と運行の安全に直結することを再認識いたしました。

特に、主因の異常高圧/高温エラーは、コンデンサーやラジエーターのフィン汚れという「小さな異常」が、冷凍機全体の性能低下や異常停止という「大きなトラブル」に繋がる構造が明確になり、予防保全の意識が大きく高まりました。日常点検の習慣化として、ワースト要因をチェックリストに明記し記録を徹底してまいります。

わずか1℃の温度管理へのこだわりこそ、弊社の品質と信頼の命綱です。この講習で得た知識を活かし、日常点検及び予防保全を徹底することで、トラブルの未然防止に努めてまいります。常に最高の状態でお客様の商品の「冷たさ」を守り抜き、プロフェッショナルとしての責任を果たしてまいります。 **浜松営業所 所長 川野勝也**

ティークンファレンス

T conference 2025 辻社長登壇



10月6日(月)に東京にて、(一社)ドライバーニューディールアソシエーション(D.N.A.)様が主催するTカンファレンス2025が開催されました。運送会社の経営者200名以上を集め、経営者・サプライヤー・イノベーター・ドライバー・学生のセッションや発信によって、運送・物流業界をアップデートするための学びの場です。

エグゼクティブセッションでの『運送会社社長が考える未来』というテーマ内では、弊社の辻社長も登壇されました。イベントには、柳瀬常務と春日統括部長が出席しました。

東京開催のTカンファレンスには、昨年に引き続き2年連続で勉強に行かせていただきました。オンとオフを上手に使い分け、見る側を飽きさせないファシリテーターの進行は、さすが東京と感じるお洒落な会で進行の様子も勉強になりました。各サプライヤーから最新版の製品情報を紹介いただき、登壇した各社長の成功事例や取組内容、また未来の運送業界についても一緒に考えることができ、自社の足りない部分やアップデートすべき点などたくさんのヒントがありました。

辻社長の登壇では、弊社の会社概要と原点、これまでの歩み、そしてこれからの会社の方向性やビジョンを語っていただきました。特に未来については、先日の経営方針発表会でも触れた内容が、社外の皆さまに向けて発信されました。このことで、単なる夢や希望ではなく、全社員が実現すべき現実の未来像となりました。このビジョンを道しるべとし、一步一步進めて参ります。 **常務取締役 柳瀬裕治**

第5回ワイズ通商(株)愛知交流会 初参加



10月18日(土)に、第5回ワイズ通商(株)愛知交流会が碧南市にある衣浦グランドホテルにて開催されました。この度、弊社より初めて本社輸送部の鈴木祐子主任が出席いたしました。

この度の交流会は、20代の若手社員の方々が中心となり、準備から進めていただいたそうです。荷主様、取引銀行様、ディーラー様、そして協力会社様の総勢150名程が出席されていました。これまで参加させていただいた交流会とは全く異なり、初めてお会いする方ばかりでとても新鮮でした。



名刺交換させていただいた方々とは、早速翌日から連絡を取り合い、情報交換をさせていただいております。今回の交流会で学んだ事や出会いを励みに、日々の業務にも笑顔と感謝の気持ちを忘れず、いただいたご縁を大切に取組んでいきます。

本社輸送部 主任 鈴木祐子



第2回 WebKIT 研修会(近畿)

10月11日(土)、日本貨物運送協同組合連合会様主催による、令和7年度第2回WebKIT研修会(近畿)が開催されました。弊社からは、本社輸送部の清田部長が出席し、最新の業界動向や実務に役立つ内容を学ぶ機会となりました。WebKITとは、インターネット求貨求車システムのことで、運行の案件や空車情報の共有や収集が行えます。



営業・配車業務を行う者として、今回の交流会では運賃改定を行う際に必要になる知識や、コンサルタント目線での現状、今後予測される事等を学ばせて頂きました。特に印象的だったのは、物流コストや適正原価を踏まえた運賃交渉の重要性です。運賃改定がうまくできない会社は、今後淘汰され、業界からの退場やM&Aを余儀なくされる可能性があるという現状を聞き、深く考えさせられました。

交流会には、164名もの方が参加されており、限られた時間の中でしたが、名刺交換や情報収集に努め、的確な話し方を心掛けながら有意義な交流を図ることができました。

日々、顧客様や協力会社様から寄せられる運賃や見積りの案件に向き合う中で、最低原価や適正原価の重要性を改めて再認識しました。今後もこのような交流会などに積極的に参加し、いただく案件や情報に対して適正原価・相場を的確に把握し、常にアップデートできるよう情報収集して参ります。

本社輸送部 部長 清田伸明

交通安全運動 トラックパレード 参加



10月25日(土)、一般社団法人愛知県トラック協会東三支部様主催のトラックパレードが開催されました。

交通安全運動の一環として行われ、豊橋警察署のご協力もと「交通安全運動実施中」の垂れ幕をつけたトラックで地域の皆様へ安全運転の呼びかけを行いました。本社輸送部の清田部長と本社リーダー長の運行7GのOさんが参加いたしました。

豊橋警察署のパトカーを先導に、9台のトラックで市内を走行しました。他社様のトラックもきれいに磨かれていて、皆さんのトラック愛を感じました。

沿道では地域の子どもが手を振ってくれて、とても嬉しかったです。トラックドライバーとしての自覚を改めて感じるとともに、「他者を思いやる心」が何より大切だと実感しました。「自分勝手な行動は事故につながる」、そのことを忘れず、日々の運行に向き合っていきます。

イベントだけでなく、普段の業務でも「ひまわり便のトラックを任されている」という誇りをもって、今後も安全第一で仕事に取り組んでいきます。

運行7G O.Y

(株)路地圏 秋季研修会

10月3日(金)・4日(土)に、(株)路地圏様主催の秋季研修会が行われました。この研修会は、路地圏に加盟している全国の物流会社様が、年に一度集まり、各地域の会社や倉庫を訪問し施設の視察や取り組みなど、共有を通じて学びを深める機会です。今回は、東京都の一般社団法人東京バス協会様の施設と、山梨県甲府市の富岳通運様様の倉庫見学をさせていただきました。弊社からは、柳瀬常務と春日統括部長が参加しました。



東京バス協会様では、運送業と同等の管理体制が求められており、人材確保の一環として海外のドライバーの採用を積極的に進めているとのことでした。当日も、7名ほどのドライバーの方々が研修を受けており、教育体制の充実ぶりが印象的でした。

富岳通運様は、63,600坪の広大な倉庫に、衣・食・住・医・精密機械関連など多岐にわたる商品を取扱っており、BCP対応物流拠点として、山梨県の防災基地も併設した先進的な施設でした。

各会社様の説明を受ける中で、参加者の皆さんが真剣に耳を傾け、多くの質問が飛び交う場面もあり、活気のある研修となりました。企業様を訪問させていただくことで、新たな発見があり、自社でも取り組めるヒントを多く得ることができました。今回の研修会を通じて得た学びを、現場でしっかりと実践し、今後もさらに飛躍していけるよう邁進してまいります。

執行役員 本社倉庫部・管理部統括部長 春日彰吾

ジャパントラックショー in Fuji speedway 2025 参加

10月26日(日)、富士スピードウェイにて一般社団法人国際物流総合研究所様主催のジャパントラックショー in Fuji speedway 2025が開催されました。「観る、走る、楽しむ」をコンセプトに、トラックの展示や試乗が体験できます。目玉イベントの一つ「トラックパレードラン」では、レーシングコースをトラックで走行します。弊社からは、運行7GのT.YさんとK.Fさんが参加いたしました。



とても楽しい一日でした。日本だけでなく、海外メーカーのトラックが豪華にラッピングされていて、まさに圧巻の光景でした。抽選で試乗できる企画では、春日統括部長が見事当選しているのを見て、羨ましい限りでした。

そんな春日統括部長が参加できないトラックパレードランは、一生に一度走れるかの貴重な経験でした。サーキットという特別な舞台上、少し雨が降り、斜めになった路面に緊張しながらも、時速80kmでの走行は爽快でした。走行中、観客席にいる柳瀬常務や春日統括部長の姿を見つけ、意外と見えるものだなと感じたのも印象的でした。

トラックショーで見た車両の美しさと、他社のドライバーの皆さんの洗車に対する美しさへのこだわりを感じ、自分が乗務する車両を今以上に綺麗に保とうと、気持ちを新たにしました。

運行7G T.Y

初めてジャパントラックショーに参加させていただき、普段はなかなか近くで見ることができない海外のトラックやダブル連結トラックなど、きれいに磨かれて華やかに飾られたトラックは、見ているだけでとても気持ちが良く、たくさん楽しむことができました。そして、何より印象的だったのが、サーキットコースを走る「トラックパレードラン」です。多種多様なトラックと一緒に走行させていただき、多くの方に「うらやましい！」と言っただけのような貴重な体験でした。観客が大勢来場されていて、トラックファンの多さにも驚きました。



このような機会がなければ、絶対に走行することはないと思います。声を掛けていただきありがとうございました。これからも、誰に見られても恥ずかしくないよう、きれいなトラックで安全運行します。

運行7G K.F

生活習慣病予防教育実施 in 浜松営業所

10月18日(土)、一般財団法人 浜松光医学財団 浜松PET診断センター健康情報室の竹園様と高田様に「医療との付き合い方と脳ドック」をテーマに、浜松営業所でご講義いただきました。本社・豊川営業所、他個人もオンラインにより受講をいたしました。弊社は、35歳以上の従業員の希望者には脳ドック受診を推奨しており、受診料は全額会社負担しております。



この度は、営業所にてご講義をいただきまして、ありがとうございます。特に、浜松営業所の35歳以上の方には多くの関心をもって参加していただきました。医療との付き合い方、特に脳ドックの重要性について深く学ぶことができ、大変有意義な時間でした。自己の健康維持に対する意識が大きく高まったため、今後の生活習慣を真剣に見直し、学んだことを活かして健康増進に積極的に努めようと思います。参加された皆様の、健康意識が高まる機会となっておりましたら幸いです。

浜松営業所 所長 川野勝也

インフルエンザ予防接種 ご案内

インフルエンザが流行する季節となりました。従業員の皆様につきましては、下記の病院にて、期間内に必ず予防接種を受けていただきますようお願いいたします。受診の際には、配布しております予診票に、必要事項を記入した上でご持参ください。また、被扶養者の方のインフルエンザ予防接種代の補助も行っております。



補助対象者の方：当社の保険証をお持ちの被扶養者様全員

- 「受診が分かる被扶養者様及びお子様の名前が記載された領収証」を総務部までご提出下さい。扶養関係を確認し、補助金額を給与と併せてお振込みいたします。補助金額は各営業所でご確認下さい。
※1歳～小学6年生は2回目予防接種の受診まで対象となります。
- 病院の指定はありません。

65歳以上の皆様へ

市の助成により補助を受けることができます。市役所より届いた問診票を持参し、受診をお願いします。

本社・豊川営業所 在勤者対象医療機関
期 間：11月1日(月)～12月20日(土)
場 所：東脇胃腸内科・外科
T E L：0532-32-3831 休診/土曜午後・日祝
診療時間：9:00～12:00 / 15:00～19:00

浜松営業所 在勤者対象医療機関
期 間：11月1日(金)～11月14日(金)
場 所：尾藤クリニック
T E L：053-462-3939 休診/木曜と土曜の午後・日祝
診療時間：9:00～12:00 / 15:00～18:30

親睦会開催 豊川営業所 in 蒲郡

10月12日(日)、蒲郡市のラグーナにある魚太郎で、豊川営業所の親睦会が開催されました。



毎年お馴染みのラグーナにある魚太郎でバーベキューを開催しました。加藤所長の乾杯から始まり、お酒も入り楽しみながら今回初めて抽選会も行いました。豊川営業所も昨年から人数が増え、普段あまり交流がなかったドライバーさん同士も交流が深めることができましたと思います。魚太郎での開催が毎年お馴染みになっているので、来年は一味変えて所長念願の日帰り旅行にしたいと思います。

豊川営業所 主任 後藤元美

新入社員紹介



ひまわりの入ったトラックで、物と思いを、安全に迅速に届けられるように頑張ります。

本社輸送部 運行 12G O.M



配送業の仕事は初めてですが、安全運転を心掛け、明るく元気に頑張ります。

本社輸送部 運行 10G A.E